

局運営方針の外部評価の進め方について(案)

1 外部評価について

「戦略のアウトカムに対する有効性」の自己評価結果の妥当性を中心に、外部有識者の視点で評価するとともに、翌年度運営方針の策定に活かせるよう、課題のある項目に対し意見又は助言を行う。

2 外部評価の進め方

(1) 昨年度との変更点

これまで局の運営方針に係る外部評価を毎年実施していたが、平成 28 年度から、3 年周期で実施する（平成 27 年度第 2 回有識者会議で決定）。

・外部評価対象所属数

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
内部管理分野（ダイアログの対象外）	3	3	3
内部管理分野以外（ダイアログの対象）	5	6	6

※ 但し、外部評価の対象外の年度でも、外部評価を希望する局は、別途市政改革室へ申し出ることにより、外部評価を受けることができるものとする。

・ダイアログ実施方法

	昨年度	今年度
戦略数	1 つ	1 つ又は 2 つ
ダイアログ実施時間	30 分	60 分
ダイアログ担当委員数	2 名	3 名

(2) 内部管理分野

対象所属の平成 27 年度運営方針自己評価結果及び平成 28 年度運営方針について、外部評価を行う。

対象所属	担当委員
人事室	福田委員
市政改革室	山本委員
政策企画室	善積委員

(3) 内部管理分野以外

外部有識者の視点でアドバイスをいただくことにより、運営方針への理解を深め、適切な運営方針の策定につなげるため、委員3人1組で、各所属長とダイアログを実施する。

ダイアログについては、平成27年度運営方針自己評価結果及び平成28年度運営方針をもとに、1所属60分程度で行う。

所属が希望する戦略（1つ又は2つ）に対し、「適正な評価ができているか」「適切にアウトカム等の目標設定ができていたか」など、所属が抱える問題点について、PDCAの観点で意見交換を行い、その後、外部評価を行う。

分野	日時	対象所属	担当委員
A-1	8月8日（月） 13時30分～17時10分	市民局、福祉局、健康局	上村委員
			奥谷委員
			和田委員
A-2	8月4日（木） 9時30分～正午	こども青少年局、教育委員会事務局	福田委員
			山本委員
			善積委員

◆参考（平成29年度以降の外部評価対象所属について）

	平成29年度（予定）	平成30年度（予定）
内部管理分野以外	<ul style="list-style-type: none"> ・危機管理室 ・経済戦略局 ・中央卸売市場 ・環境局 ・都市整備局 ・消防局 	<ul style="list-style-type: none"> ・都市計画局 ・建設局 ・港湾局 ・交通局 ・水道局 （・ICT戦略室）
内部管理分野	<ul style="list-style-type: none"> ・総務局 ・財政局 ・契約管財局 	<ul style="list-style-type: none"> ・会計室 ・行政委員会事務局 ・副首都推進局